

燕のもののづくりを知る 見て、触れて、体感して ——



おすすめスポット・イベント

- 産業史料館（燕市大曲 4330-1）
- 燕三条 工場の祭典

燕市で農家の副業から始まった和釘づくりの技術は、金属洋食器をはじめ、さまざまな製品を生み出す技術へと進化し、世界に誇る「ものづくりのまち・燕」を形成しました。燕市には、昔ながらの技術と最先端の技術が融合・共存し、ものづくりの幅を広げることで競争力を高めてきた歴史があります。こうした歴史や魅力を市内外の人に知ってもらうことは、市民のまちに対する誇りや愛着を育み、「ものづくりってかっこいい」「携わってみたい」と思う人を増やし、未来へとつなげていく大切なきっかけとなります。実際に燕のものをづくりを“見て、触れて、体感できる”場である、産業史料館や10月2日(木)～5日(日)に開催される『燕三条 工場の祭典』に訪問し、このまちが育んできたものづくりを、ぜひ現地で体感してください。



燕市産業史料館

TSUBAME INDUSTRIAL MUSEUM

■開館時間
9:00～16:30（体験受付は閉館の30分前まで）

■休館日
月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始

■入館料
大人 400 円、小・中学生、高校生 100 円
団体（10人以上）/ 大人 300 円、小・中学生、高校生 80 円
年間パスポート / 大人 2,000 円、小・中学生、高校生 500 円

■音声ガイド
館内（企画展を除く）の音声ガイドを無料貸出しております。
日本語、英語、中国語に対応しており、入館時に受付にてお申し込みください。（音声ガイド台数 27 台）

■問合せ ホームページはこちら▶
☎ 63・7666 / FAX 63・7669



開催地／新潟県燕三条地域と隣接市町村の企業、飲食店、道の駅など約133カ所で開催

2025 10.2 - 5

2025

燕三条 工場の祭典 2025

燕三条のものづくりは、技術にとどまらない。
心に触れ、五感を震わせる力がある。
見えない感情が風となって流れ出すその瞬間を体感しよう！

詳細はこちら▶




工場の祭典Discordではみんなのオススメ工場、グルメ、宿泊情報が日々更新されています！



Instagramを通じて、作品やイベントの告知、販売を行っています▼



Instagram: riku_iwanami
118 投稿, 1,367 フォロワー, 567 フォロー中

2020年より煙管制作に着手。煙管職人。#六張煙管の屋号で制作、販売しています。お問い合わせはDMより承っております。
thebase.in/to_app?s=shop&... 他3件

YouTubeの配信はこちら▼



歴史と未来をつなぐ挑戦

燕で見つけた自分らしい生き方。煙管を通じて歴史と未来をつなぎながら、これからも挑戦を続けていく岩浪さんのこれからの展望とは。

伝統は自由で面白い

400年続く燕のものづくり。その歴史の流れの中で、岩浪さんは自分自身を、伝統を「守る人」というより「今の感性でつなぐ人」だと考えています。伝統とは固定されたものではなく、時代ごとの変化に合わせて形を変えながら生き続けるもの。だからこそ、もっと自由に、もっと面白く挑戦できるのです。そして、その姿勢が、同世代や次世代の若者へと受け継がれていくのです。

SNSから世界へ

活動の初期からInstagramで作品を発信してきた岩浪さん。そこから販売につながったり、玉川堂との出会いに発展したりと、SNSはさまざまなきっかけを生んでいます。現在もSNSでオーダーメイドの受付や制作風景の発信を続けており、国内に限らず海外からの反応もあります。

岩浪さんは今後の展開として、グローバルな視点も意識した、世界に通用する新しい作品づくりに挑戦するため、鍛金技術をはじめとする燕の多様な技術を学び、表現の幅をさらに広げていきたいと考えています。

また、煙管を「喫煙具」としてだけでなく、「文化」として広めていくことも目標としています。そのために、考古学で学んだ知識も活かしながら、歴史や文化的背景を整理し、ウェブ記事やYouTube動画といったコンテンツを通じて、若い世代への発信にも力を入れています。